

取扱説明書



もみ感知ブザー MKB1

- このたびは「もみ感知ブザーMKB1」を、お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保管してください。

使用目的

「もみ感知ブザーMKB1」は播種ホッパー内の種もみが少なくなると、ブザーでお知らせします。

安全上のご注意

▲ 警告	誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
▲ 注意	誤った取扱いをすると、負傷または物的損害が想定されるものを示します。

▲ 警告

- 乾電池を傷つけたり、破損させたり、無理に変形させたり、加工したり（ショートなど）、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
- 異常時は使用を停止し、乾電池を抜いてください。
- 湿度の高いところ、火気があるところで使用・保管しないでください。
- 乾電池から漏れた液が目に入ったときはこすらずに水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 使用しない時は乾電池を外してください。
- 濡れた手で乾電池に触れないでください。
- 水につけたり、水をかけたりして濡らさないでください。
- 水のかかりやすいところでは使用しないでください。
- 子供には十分注意し、本機に近づけないでください。
- 適応機種以外の製品には取付けしないでください。
- お客様による修理・改造は行わないでください。

▲ 注意

- 使用推奨期限を超えた乾電池は使用しないでください。
- 乾電池の極性は正しく入れてください。
- アルカリ乾電池を使用してください。
- 凍結しない所に保管してください。

仕様

型 式	MKB1	
機 体 寸 法	150～330mm×120mm×265～445mm	
重 量	1.4kg（乾電池含まず）	
使 用 電 源	DC9V 角形 9V アルカリ乾電池（1本）専用 （電池は付属していません）	
適 応 機 種	播 種 機	THK1009KB, THK2009KB, THK3009KBM, TRK4000, THK6009BM HK209KB, HK309KBM, HK509BM など
	厚播きホッパー	FR300K
	播種プラント	H805, H1007 など

ブザーは音色や音量に多少の差があります。御了承願います。

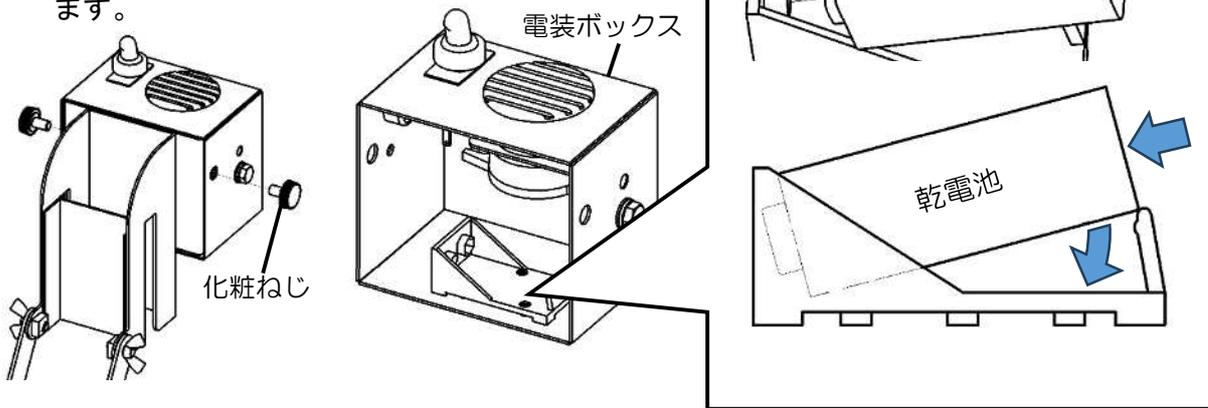
アルカリ乾電池以外を使用しますと、機械が持っている性能を発揮できないことがあります。

乾電池の入れ方

⚠ 注意

- 乾電池の極性は正しく入れてください。間違って入れると、動かないだけでなく、液漏れや故障の原因になります。
- アルカリ乾電池以外を使用しないでください。機械が持っている性能を発揮できないことがあります。
- 本製品は角形 9V 専用です。

- (1) 化粧ねじ (2ヶ所) を外し、電装ボックスを開きます。
- (2) 乾電池を入れます。
- (3) 電装ボックスを化粧ねじ (2ヶ所) で固定します。

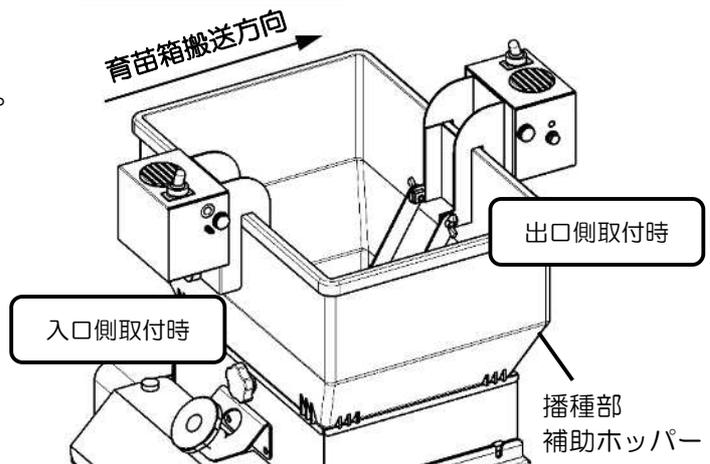


乾電池交換の目安

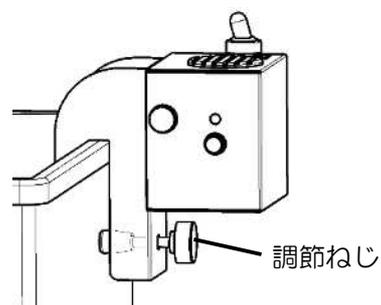
ブザー音が著しく小さくなったり、音がなくなったりしたときは乾電池を新しいものと交換してください。

取付け

- (1) 播種部補助ホッパーの入口側または出口側の真ん中に本機を差込みます。
(注意) その他の場所へ取付けると、本機が種もみの流れをさえぎってしまい、本機側の種もみの繰出量が少なくなる場合があります。



- (2) 調節ねじを締め込み、補助ホッパーへ固定します。
(注意) 締め過ぎに注意してください。

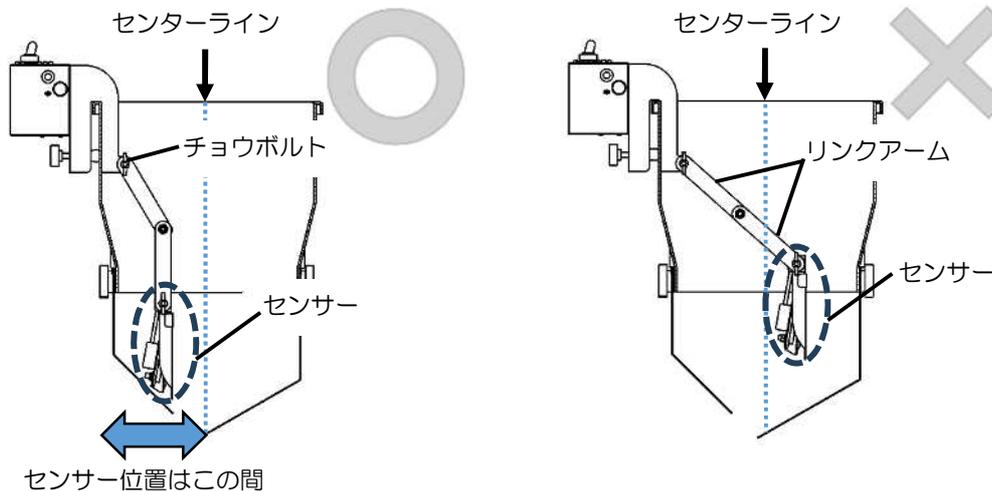


センサーの位置調節

- (1) チョウボルト(上側2ヶ所)をゆるめ、リンクアームを動かしてセンサーの深さを調節します。
(注意) センサーは補助ホッパー取付側からセンターラインの間におさまるように調節してください。守らない場合、センサーの前に種もみが溜まり、ブザーが鳴らない原因となります。

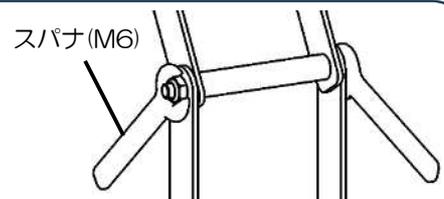
⚠ 注意

- ・可動部の隙間に指を入れないでください。
指を挟む危険があります。

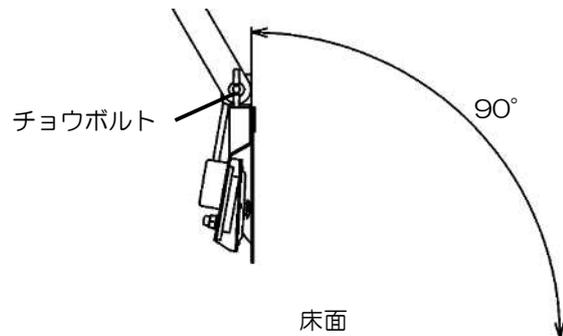


リンクアームの調節

リンクアームがきつい または ゆるいと感じた場合は六角ボルトの締め具合をスパナ(M6)で調節してください。



- (2) チョウボルト(上側2ヶ所)を固定します。
- (3) センサー側のチョウボルト(下側2ヶ所)をゆるめ、センサーの向きを調節します。
(注意) センサーの向きを下図のとおり床面に対して垂直にしてください。
センサーの向きが正しくないと、誤作動の原因になります。



(誤作動の例)

- ・種もみがなくなってもブザーが鳴らない
- ・種もみがあるのにブザーが鳴り続ける

- (4) センサー側のチョウボルト(下側2ヶ所)を固定します。

ブザーが鳴るときの種もみ量とセンサー位置の参考写真 ※写真はあくまで一例です。



使い方

- (1) 補助ホッパーが空になっていることを確認し、スイッチを「ON」にします。
■ブザーが鳴ります。
- (2) 補助ホッパーに種もみを供給します。
■センサーが種もみを感知すると、ブザーが止まります。
- (3) 播種作業を開始します。
■種もみが減り、センサーが種もみを感知なくなると、ブザーが鳴ります。
- (4) 補助ホッパーに種もみを補充します。
■センサーが種もみを感知すると、ブザーが止まります。

種もみを補充してもブザーが鳴り続ける現象

- ・種もみを補充しても、ブザーが鳴り続けることがあります。故障ではありません。
- ・センサー部を目掛けて種もみを補充すると、この現象は少なくなることがあります。

対処方法

- ・種もみ補充後、センサー上部付近の種もみの山を上から手で押します。

お手入れ・保管上のご注意

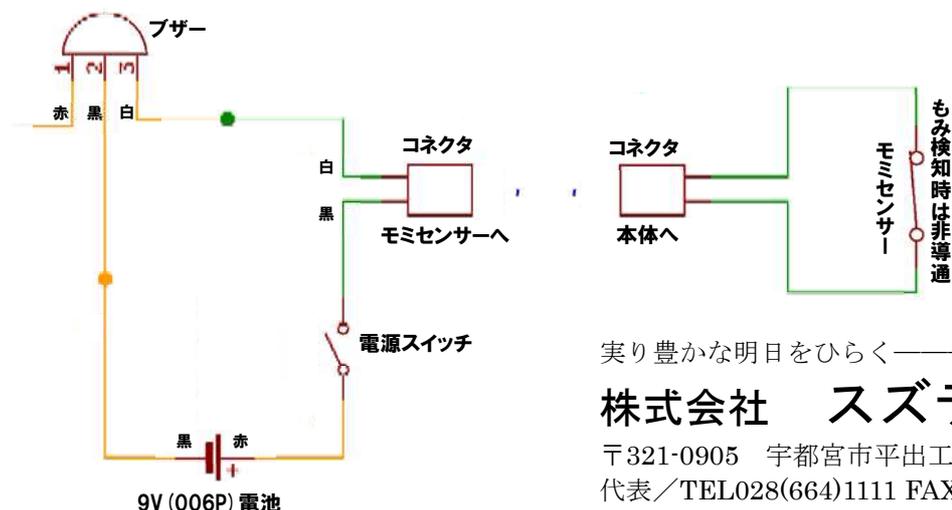


警告

- ・使用しない時は、乾電池を外してください。
液漏れや故障の原因になります。
- ・水につけたり、水をかけたりして濡らさないでください。
ショートや感電・故障の原因になります。
- ・凍結しない所に保管してください。

- (1) 保管時は電池を電池ケースから外してください。
- (2) 本機は乾いた布で拭いてください。
- (3) 種もみの品種が変わる際にはセンサー付近に挟まった種もみをお手持ちのブラシ等で除去してください。
- (4) 本機はプラスチックやゴムを使用しておりますので、直射日光を避けた湿気の少ないところに保管してください。
- (5) 雨を避け、平坦なところに保管してください。

回路図



実り豊かな明日をひらく

株式会社 スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地 44-3
代表/TEL028(664)1111 FAX028(662)5592
URL:<http://www.suzutec.co.jp>